

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成18年6月8日(2006.6.8)

【公表番号】特表2006-512980(P2006-512980A)

【公表日】平成18年4月20日(2006.4.20)

【年通号数】公開・登録公報2006-016

【出願番号】特願2004-566840(P2004-566840)

【国際特許分類】

A 6 3 F 3/00 (2006.01)

A 6 3 F 3/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 3/00 5 1 4 A

A 6 3 F 3/00 5 1 4 D

A 6 3 F 3/04 5 0 6 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年1月31日(2006.1.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

対称の垂直軸を有する規則的な正方形をなすピラミッド形状の本体部を有し、この本体部は独立した水平分割部(1ないし6)に水平分割され、これら各水平分割部(1ないし6)は、前記対称の垂直軸と一致する回転軸を中心に回転可能であると共に、同じ輪郭のゲームピース(10-11)が各々嵌合される複数の凹部(7)をその4つの側表面に有する、ボードゲームのための構造体であって、

前記ピラミッド形状の本体部の頂部を構成する上位水平分割部(1)は、その側表面の各々に1個の凹部(7)を有し、

前記側表面に凹部(7)を有する各水平分割部(1ないし6)の一側表面における凹部(7)の数が、前記1個の凹部(7)を有する上位水平分割部(1)から、11個の凹部(7)を有する下位水平分割部(6)に亘って増加していることを特徴とするボードゲームのための構造体。

【請求項2】

前記水平分割部(1ないし6)は、同じ高さに形成されていることを特徴とする請求項1記載のボードゲームのための構造体。

【請求項3】

前記本体部は、中空の基体又は台座(8)により下方部位を拡張されており、この基体又は台座は、対向する側面が外部に開口し、ゲームピース(10-11)を収納するため意図された引き出し可能な2つの引き出し(9)が設けられていることを特徴とする請求項1記載のボードゲームのための構造体。

【請求項4】

前記各水平分割部は、回転軸(12)の周りに装着された軸受け筒(13)及び、これら各水平分割部の軸受け筒(13)間に設けられ、隣接する水平分割部について各水平分割部毎の回転を容易にするためのワッシャ(14)を備えたことを特徴とする請求項1記載のボードゲームのための構造体。